

諫早市内で1億円超

高額被害発生

～架空料金請求詐欺～

～事案の概要～

諫早市居住の80歳代女性が、全国防犯協会のツダなど複数名を名乗った人物から、「NPO法人があなたの名前を使って放射能除去装置を購入したことが分かった。これは名義貸しとなり、このままではあなたも刑事処分をうけることになる。」「監督査察官のハセガワに頼めば問題を解決してくれ、逮捕されずに済む。」「早期解決のためにも示談金を支払ってもらうことになる。」などと電話でうそを言われ、令和2年6月中旬頃から同年11月下旬までの間、複数回にわたって現金合計1億円以上をだまし取られる被害が発生しました。

💡 被害を未然に防ぐポイント 💡

- ★ 固定電話に自動通話録音(警告)機を設置する!
- ★ 非通知拒否設定をする!
- ★ ATMでの1日当たりの引出し制限の設定をする!
- ★ 高齢者住まいの見守り・声掛けを行う!

